Joto

城東テクノ株式会社
ユニークな建材で長持ち住まいをささえます。

Joto

要保存

取扱説明書

体組成計付き高気密型床下点検口（断熱型） NORNE 断熱型

製品の性能・品質・安全性を確保するために、ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
また、この取扱説明書は本製品の施工説明書、体組成計の取扱説明書と一緒に保管してください。＜「取扱説明書」は必ずお施主様へお渡しください。＞

安全上のご注意 必ずお守りください。

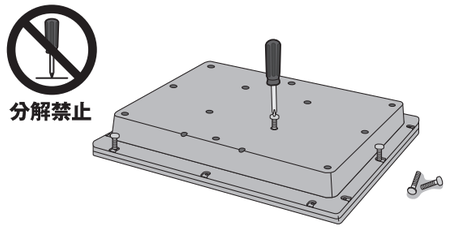
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

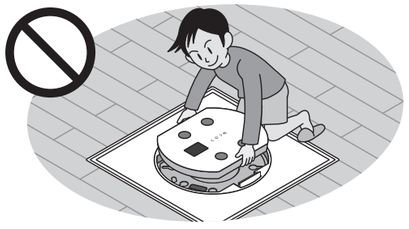
⚠注意	この表示を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生のおそれがあります。
⃠	この記号は、禁止の行為を示しています。
❗	この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。

⚠警告

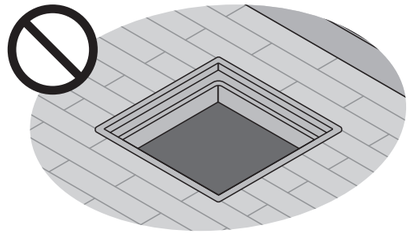
絶対に分解・修理・改造をしないでください。転落などの事故の原因となります。修理は施工店へご相談ください。



お子様だけでの体組成計の取り外しや設置、フタの開閉はおやめください。誤って転落などによりケガをするおそれや、製品の落下などにより、建物を傷つけるおそれがあります。



使用後はフタを開けたままにしないでください。転落や落下の原因となります。



断熱フタに手をついたり乗ったりしないでください。断熱フタの脱落や破損による転落のおそれがあります。



城東テクノ株式会社

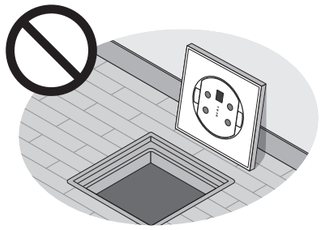
本製品に関するお問い合わせは
ダイヤル【J】0120-106011
受付時間（土・日・祝を除く）9:00～12:00/13:00～16:00
城東テクノホームページ
Joto
https://www.joto.com

Information ※製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

第①版 2609SK

⚠注意

体組成計が入っている状態で点検口の開閉をしたり、開けたフタを立てかけないでください。体組成計の落下、フタの倒れなどにより、ケガをしたり床などを傷つけるおそれがあります。



置いたフタの上に乗らないでください。フタが突然動いてケガをするおそれがあります。また、床面を傷つけるおそれがあります。



フタを片手で支えて使用しないでください。倒れた場合、指などを挟み込み、ケガをするおそれがあります。



フタの上で飛び跳ねたり、不必要な衝撃（打撃）を与えないでください。床面を傷つけたり、枠やフタ・体組成計を破損させるおそれがあります。



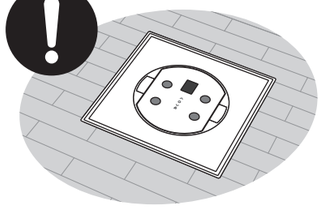
外枠やフタの縁に掃除機などで強い衝撃を加えないでください。樹脂が破損してケガをするおそれがあります。



外枠やフタの縁に固い物や重量物を落とさないようにしてください。樹脂が破損してケガをするおそれがあります。



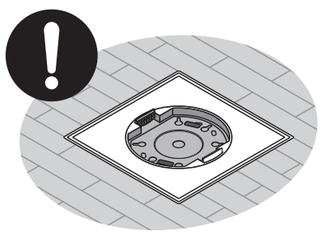
ご使用後のフタは、確実に閉めてください。フタにつまずいたり、開口部から転落してケガをするおそれがあります。



フタを開閉するときは、体組成計を取り外してから、フタの取手に必ず両手をかけて開閉をしてください。その際、指を挟まないように注意してください。ケガをするおそれがあります。



体組成計を取り外したまま、フタを使用しないでください。転倒してケガをするおそれがあります。



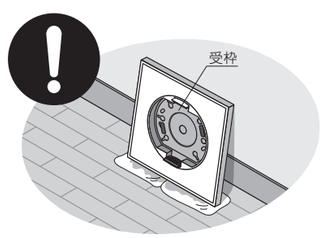
体組成計取り出しフタを開けたまま使用しないでください。つまずいてケガをするおそれがあります。



製品へ水をこぼした時は、表面の水を乾いた布で拭き取った後、受枠内も同様に拭いて乾かしてください。フタの内まで水が入った場合は垂直に近い状況でフタを立てかけて、内部の水を排出してください。このとき、樹脂の継ぎ目から水が排出されますので、養生するなど、水濡れの対策を取ってください。

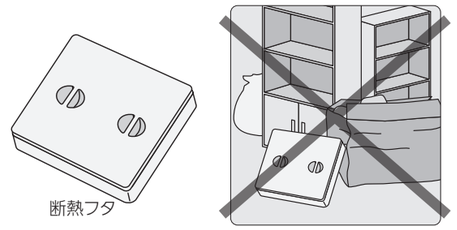
※立てかける場合、フタの倒れや、開口部への転落には十分注意してください。

※浸水もしくは水濡れが激しい場合、体組成計を取り外す際に感電のおそれがあるため注意してください。ゴム手袋などを着用して体組成計を取り外し、電池を抜いて十分に乾燥させた後、電池を入れて動作をご確認ください。

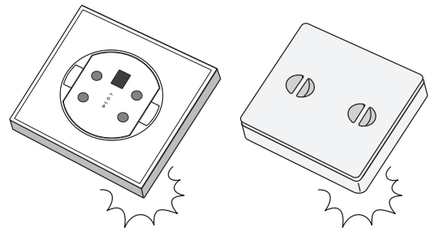


使用上のご注意

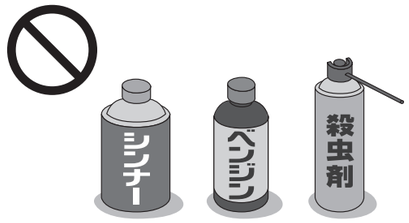
断熱フタは絶対に捨てないでください。



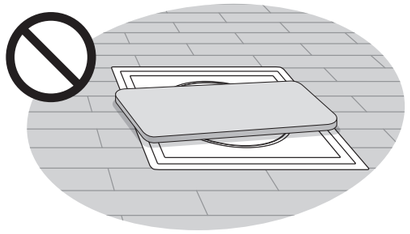
フタを落としたり、角をぶつけたりしないでください。
割れたり、変形するおそれがあります。



樹脂製ですので、シンナー・ベンジンなどで拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変形のおそれがあります。



フタの上に硬質のバスマットや踏み台などの物を置かないでください。製品、また置いた物の傷付きや変形、破損の原因となります。



漂白剤などの酸性の液体や油がかかった場合は、すぐに拭き取ってください。変色・変形の原因となります。



お手入れの方法

表面の汚れは、柔らかい布やスポンジを水で湿らせ、中性洗剤をつけて拭いてください。その後、固くしぼった布で水拭きし、最後に乾いた布で水分を残さないように拭き取ってください。

※体組成計部分のお手入れ方法については、「体組成計　取扱説明書P.6」をご覧ください。



破損などによる部品の交換

本製品を取り付けられた住宅会社様、または施工店様に修理および部品の交換を依頼してください。